

主な記事

ステージアップ

Stage Up

- ・「水と緑と歴史」そして「人」とのネットワーク形成をめざす
多摩川エコミュージアム
- ・軽快なトークとハーモニカ演奏で
まわりを笑顔にする鈴木務夫さん
- ・財団情報「寺子屋先生」養成講座



詳細・他記事等

- ◆ 施設めぐり
 - ・大山街道ふるさと館
 - ・麻生図書館柿生分館
 - ・子ども夢パーク
- ◆ 情報ポケット
 - ・2019年度 生涯学習財団の主な事業
 - ・春の☆キラリ文化教室のご案内
 - ・お楽しみコーナークイズに答えよう!
- ◆ お知らせ
 - ・2019年度財団講座・イベント年間予定表
- ◀ 緑陰からの二ヶ領宿河原堰撮影日
2015年5月26日

<インターネット川崎ガイド>シリーズ⑦ 緑陰からの宿河原堰

二ヶ領宿河原堰(にかりょうしゅくがわらぜき)は、2010年度土木学会デザイン賞「最優秀賞」を受賞しています。堰上流の湛水(たんすい)「水を湛える(たたえる)」という意味。面に目を凝らすと、鵜が潜って魚を獲っているのを見ることができます。川沿いには、多摩川のことについていろいろな情報を知ることのできる二ヶ領せせらぎ館があります。この堰堤そばには二ヶ領用水の取水口があり、多摩川から市内に流れ込みます。【インターネット川崎ガイドでは、川崎市全域の公共施設、観光・散策スポット等の写真を掲載しており、それら著作権フリーの写真約10,000件を公開しています】

インターネット川崎ガイド



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号
TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085
<http://www.kpal.or.jp/> E-mail:stage-up@kpal.or.jp



「水と緑と歴史」そして「人」との ネットワーク形成をめざす 多摩川エコミュージアム

生きた総合博物館として

『多摩川エコミュージアムプラン』は、多摩川を中心とした「水と緑と歴史のエコミュージアムづくり」を市民自らが創りあげるとする市民主体の基本理念から策定されています。

2002(H14)年6月、その理念の実現に向けNPO法人多摩川エコミュージアム(以降「同会」と略します)は、「多摩川水系とその流域を含む地域を対象に、市民が生活する地域と環境そのものを生きた総合博物館として創造し、その優れた自然遺産と歴史・文化遺産を保全・継承して、だれもがいきいき、楽しく学び、活動できる環境づくりに寄与すること」を目的に発足しました。

(2019年4月現在 理事14名・会員100名)

人をつなぐ ありとあらゆる活動

二ヶ領宿河原堰のそばにある二ヶ領せせらぎ館は、行政と同会を中心とする市民との協働で管理・運営されています。

同会は、このせせらぎ館を活動の拠点として、①体験教室や講習会(カッパの川流れ・エコ★カッパいかだ下り・正月遊び・凧づくり凧あげ・布ぞうり作り・わら



▲ カッパの川流れ

細工・クラフト・幼児サロンなかよしランドなど)②観察会や企画展示(野鳥や植物観察・野鳥や植物の写真展・絵画の作品展など)

③各種イベント(コンサート・お祭り・散策・星空上映会・収穫祭など)④クリーンアップ活動(環境美化活動・クリーン作戦・清



▲ 秋の多摩川祭り(収穫祭)

掃)などの活動をすすめています。

同会は10年前から多摩川源流の丹波山(たばやま)村との交流を行っています。毎年1月7日に行われている「丹波山村のお松引き(1年間の無病息災や家内安全、五穀豊穰などを願った丹波山村に古くから伝わ



▲ 丹波山村の「お松引き」

る門松をはらう松送りの祭事)」にボランティアを募って参加し、多摩川の源流を知り、源流の皆さんとの交流を深めるきっかけをつくる活動をしています。また源流の小菅村の源流祭りにも参加しています。

ほかにも、クリーンアップ活動では、企業とのコラボ清掃や外国(ジャカルタお掃除クラブ)との交流などを行い、掃除文化やゴミ処理、資源循環活動を推進しています。



▲ 企業や外国とのクリーンアップ活動

手づくり郷土(ふるさと)賞「大賞」受賞

これら同会の「多摩川の魅力を体験・実感する活動」「源流との交流」「クリーンアップ活動」など、「人をつなげる森と川～二ヶ領せせらぎ館を『まちの広場に』～」として、多摩川とつながるすべての人・グループ・村・外国との顕著な連携活動が認められ2017(H29)年度、手づくり郷土(ふるさと)賞「大賞」を受賞しました。

同会のホームページには、受賞の様子を含め、イベント情報・レポート(活動記録)・多摩川の歴史・地理・自然・二ヶ領用水のことなど環境学習で活用できる情報・「せせらぎ館・エコミュージアム・市民活動のQ&A」などが掲載されています。また、情報誌「エコ・たまがわ」(隔月)を発行し、同会の活動を詳しく紹介しています。

心のふるさととなる場を提供したい

代表理事の松井隆一さんは、「行政・企業・市民のおかげで、多摩川には鮎が毎年500万匹も遡上し生物多様性を確認できる清流になっている」とうれしそうに話します。さらに、学校や市民活動団体と連携協力しながら、日常生活では体験できない活動を取り入れ、意欲ある家族や市民グループを増やし、子どもたちに心のふるさととなるような場を提供したい。そして同会の柱でもある「人が好き、多摩川が好き、自分たちの住む環境を良くしたい、なにかの役に立ちたい」と考えてくれる人がひとりでも多くなっていきたいと願っています。今後も地域4大学・2高校・中学校・小学校・保育園との体験学習活動、諸団体との交流・連携を広め「川でつながる郷土づくり」を更に展開していきたいと抱負を語ります。



▲ 松井隆一さん

軽快なトークとハーモニカ演奏で まわりを笑顔にする鈴木務夫さん

休憩をとってください



▲ 鈴木務夫さん

92歳の鈴木務夫(かねお)さんは、軽快なトークとハーモニカ演奏で周りを笑顔にしています。演奏の多い月は、20ヶ所ほど地域のデイサービスなどに出かけることもあります。

演奏を楽しみしているデイサービスの職員もあたたかく迎えてくれます。職員からは、「15分毎に休憩をとってください」と言われていますが、鈴木さんのトークやハーモニカ演奏が始まると、デイサービスに来ている人たちが夢中になり、休憩の回数も少なくなるそうです。

ユーモアがいっぱい

あるとき、お礼の謝金の話になった時に、「お礼は、いくらぐらいでしょうか?」に対して、「100万円ぐらいかな?!お金はいくらあってもいいから」とユーモアたっぷりに返したそうです。また、ハーモニカ演奏の終わった鈴木さんに、「先生はお若いから」と言われたそうです。その相手の年齢を聞き「私より10歳も若いんじゃないですか」と応えたそうです。それを聞いた相手は、また、びっくりしたそうです。

鈴木さんはどこへ行っても人気者で、次回の演奏日を伝えると大勢の人が集まり過ぎてしまうので、次回の演奏日をあえて伝えていないそうです。

演奏を聴いた人たちは、「家にいても一人なので、鈴木さんの演奏を楽しみにしている」「楽しい話とハーモニカの演奏を聴き、大勢の人が集まるので話し相手もでき、会話のできるのがうれしい」と話します。

鈴木さんは、演奏を聴いてくれる人とトークをしたり冗談を言ったりすることを楽しみに、20種類以上のハーモニカと譜面台の入った10キログラム以上のリュックサックを背負って、デイサービスなどへ行くことを楽しみにしています。



▲ 20種類のハーモニカ

ハーモニカとの出会い

鈴木さんがハーモニカと出会ったのは、70代半ばで「いこいシルバーハーモニカバンド」の演奏を聴いたのがきっかけでした。

同じ年代の人たちが真剣に演奏している姿に感動し、早

速バンドに入りました。何事も熱心に取り組む鈴木さんですので、めきめきと腕をあげ、ハーモニカで演奏できる曲もどんどん増えていきました。



▲ いこいシルバーハーモニカバンド

万能手帳

鈴木さんの持っている手帳には、いろいろな情報が詰まっています。「ハーモニカ演奏記録」には、演奏日と演奏場所がびっしりと記されています。



▲ ハーモニカ演奏記録

時事についても情報を集めており、トークで使えるフレーズを手書きでまとめています。

「家族間の事件にかんがみる」には、

- ・大人にとって、良い子はろくな人間にならぬ
- ・他人の家族との比較は諸悪の根源
- ・遺産を残しても良いことは一つもない
- ・家族の期待は最悪のプレッシャー 等々

「シルバー川柳」には、

- ・手をつなぐ昔はデート今介護
- ・名が出ない、アレ、コレ、ソレ、で用を足す
- ・「こないだ」と50年前の話する
- ・起きたけど寝るまで特に用もなし
- ・3時間待って病名加齢です 等々

鈴木さんがいつまでも元気な理由の一つは、小まめに記録を取ったり、トークの内容をいつも考えたりすることだと思いました。他にも、コインの収集や新聞の切り抜きを見せていただきました。

ないものは自分でつくる

1947年に富士電機に入社、設計を専門にエンジニア統括責任者として社員を束ねていました。日本だけでなく海外への単身出張も多いため、1ページに2ヶ国を目安として「言語・通貨・衛生・気候」など項目分けして86ヶ国の概要を「海外出張マニュアル」として冊子にしました。当時は、あまり資料もなかったため、「ないものは自分でつくる」ということをモットーにしていました。

マージャンの指導

ハーモニカ演奏の他に、鈴木さんは週3回9時から12時まで「川崎区のいこいの家」、他に月2回9時30分から16時30分まで、近隣で健康マージャンの指導もしています。

■ 問合せ 鈴木 務夫さん 044-599-0645

財団
情報

事業・講座の紹介



「寺子屋先生」養成講座

■地域の寺子屋事業

寺子屋事業には、2つの活動内容があります。

■学習支援

地域住民・学生・PTA・退職教員などが小学生を対象に、週1回平日の放課後に学習を支援します。



▲放課後の学習支援

■体験学習・世代間交流

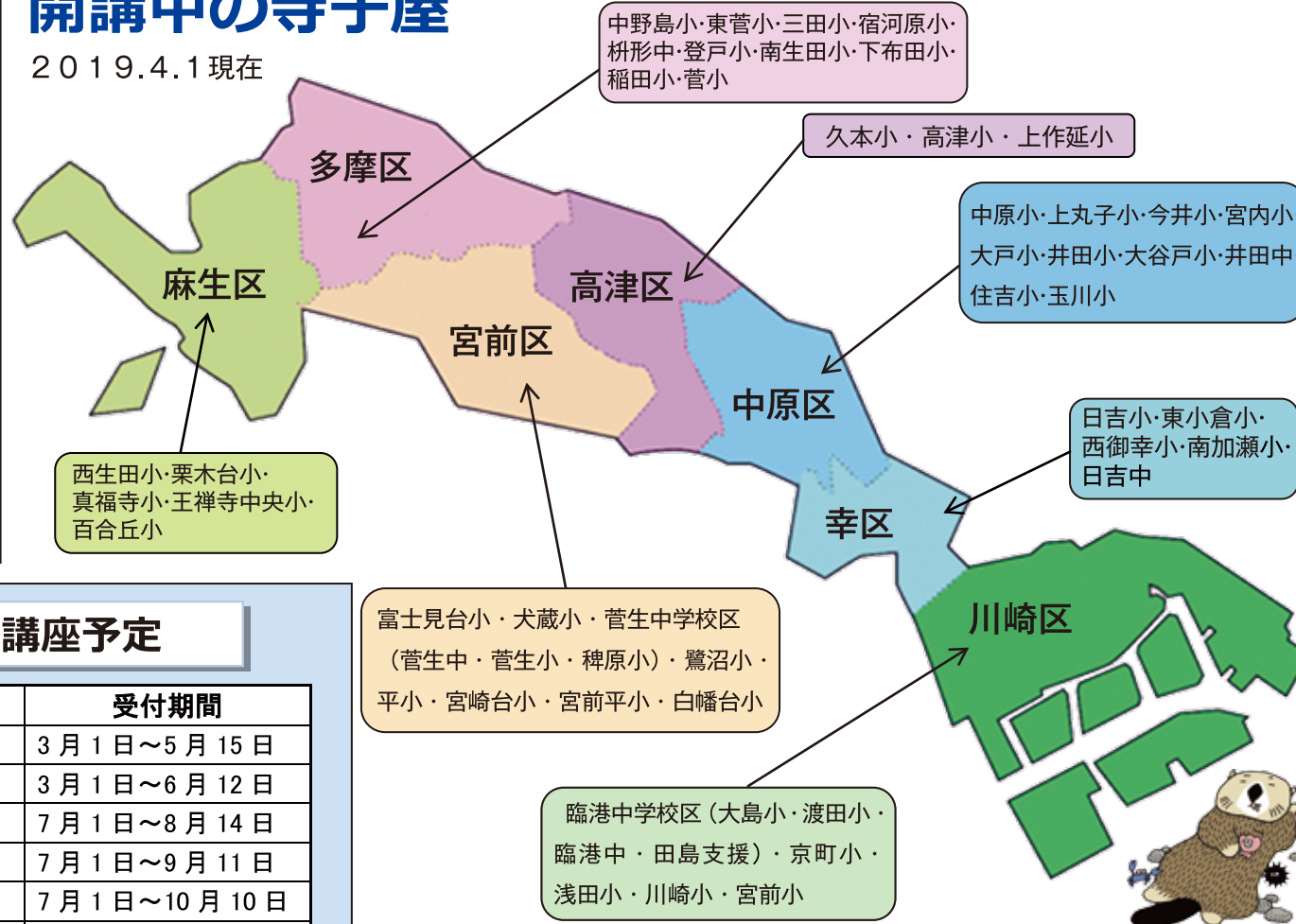
地域・企業・大学などから講師を招き、体験活動や世代間交流のプログラムを月1回土曜日等に行っています。



▲南極観測隊の話聴く体験学習

開講中の寺子屋

2019.4.1現在



寺ッコです

寺子屋先生に携わってのアンケート

「寺子屋先生」養成講座を受講する方々の動機の多くに共通しているのは、「やりがい」や「生きがい」を求めていることのようにです。

キャリアを生かし新しいキャリアを求めながら、寺子屋で子どもたちと関わる中で、新しい生き方を探っているようです。地域の中で、仕事から離れても、子どもとふれあいながら、子どもたちの豊かな育ちに関与しているという思いを持つことで、自分の生き方に新しい目的を追加したいという方が大勢います。以下がアンケート結果です。

「やりがい」や「楽しさ」を感じる時

- 子どもたちが楽しそうに学習に取り組む様子を見た時。次は「〇〇をやりたい」といった意欲を感じられた時。「寺子屋が楽しみ」という声が聞かれた時。
- 子どもたちから元気をもらえること。仲間と同じ方向にむかって行動できることです。体験活動は、エキスパートの方々の最新の情報を得たり、子どもたちと一緒に楽しめたりすることです。
- 小学生を身近に感じる事がなかったことで、飾り気のない子どもだけだと大人と同じような意見を遠慮なく言う姿に、頼もしさを感じ、つぶすことのないように気をつけたいと思っています。
- 子どもたちの笑顔、コミュニケーション。街を歩いている時などに、お母さんに「寺子屋の先生だよ」と挨拶や紹介をしてもらえること。

「むずかしさ」を感じる時

- 学習の援助にもう少し力を注ぐべきか週一のわずか1時間程度ならば、楽しい時間を過ごすということに重点をおくべきなのか迷ってしまいます。プリント等課題の内容もそれによって違いがあるように感じられます。
- 子どもたちの対応で、子どもたちの背景(家庭・学校生活・友人関係など)が分からない中、その対応でよかったのかよくなかったのかを判断するのはむずかしい。
- アメとムチというけれど、時にはしかたたりビシッとしたりするところを見せないと甘く見られてしまうと感ずることがあります。
- 寺子屋に参加せず外で遊んでいる子どもたちもいるので、来てくれる時間を有効なものにしてあげたいと思う。塾ではないけれど、理解出来てないことに気づいたら手を貸したいと考えている。



2019年度「寺子屋先生」養成講座予定

期	会場	日程(4日間)	受付期間
第1期	生涯学習プラザ	5月29日・6月5・12・19日	3月1日～5月15日
第2期	麻生市民館	6月26日・7月3・10・17日	3月1日～6月12日
第3期	高津市民館	8月28日・9月4・11・18日	7月1日～8月14日
第4期	教育文化会館	9月25日・10月2・9・16日	7月1日～9月11日
第5期	多摩市民館	10月24・31日・11月7・14日	7月1日～10月10日
第6期	幸市民館	11月20・27日・12月4・11日	9月2日～11月6日
第7期	宮前市民館	1月8・15・22・29日	9月2日～12月20日

「寺子屋先生」養成講座の内容(概要)

- ①目標について
- ②寺子屋事業で行う内容
- ③子ども達を取り巻く現在の環境
- ④寺子屋学習教室の流れ・進め方
- ⑤寺子屋と学校との関わり
- ⑥スキルアップ
こんな時にどう対応する?(学習、生活行動)
- ⑦寺子屋学習で使う教材
- ⑧寺子屋先生になるには
- ⑨寺子屋関係者から、実施寺子屋の様子報告
- ⑩学校関係者から見た寺子屋事業(寺子屋事業への期待)
- ⑪寺子屋見学

◆申込方法

- ①はがき
- ②ファックス
- ③電話
- ④ホームページ → 《申込フォームへ》
- ⑤生涯学習プラザ窓口へ直接申し込み

【必要事項】

- (1)第〇期「寺子屋先生養成講座」申込
- (2)名前(ふりがな)・年齢
- (3)郵便番号・住所
- (4)電話番号

※第何期の申込かが分かるように明記
※寺子屋実施校見学日のみ午後開催



▲「寺子屋先生」養成講座

地域の寺子屋事業 <Q&A>

Q1: 寺子屋先生になるには教員の資格が必要ですか。

A1: 寺子屋先生は子どもの主体的な学習を支援する立場ですので、資格は必要ありません。実際の寺子屋の学習においては、一緒に考えたりサポートしたりすることを大切にして、「学ぶ楽しさを実感する」「自学自習の習慣づけ」等をめざしています。

Q2: 寺子屋先生の登録方法はどのくらいいいですか。

A2: 養成講座の時に配布される「地域の寺子屋事業協力者登録票」に記入して提出するか、電話で教育委員会に連絡をしてください。

Q3: 無償ですか。

A3: 交通費程度の謝礼をお支払いしています。そのためお住まいの近くの寺子屋を紹介しています。

Q4: コーディネーターとは、どんな方ですか。

A4: その寺子屋の運営にかかわる活動をします。寺子屋先生の調整や学習支援や体験活動の企画、会計等総合的なコーディネートを行います。



寺ッコです

「寺子屋先生をめざす方へのメッセージ」

- 子どもと過ごす時間は自分にとっても刺激になり楽しい時間です。難しく考えず、まずは始めていただきたいです。
- はじめは、むずかしいと思いましたが、自分にもできる自信が少しずつついてきました。まわりの寺子屋先生のお世話になりながら楽しくやっています。一緒にやりましょう。



問合せ・申込先

〒211-0064川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ内
(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室「寺子屋先生」養成講座 担当
TEL 044-733-6626 FAX 044-733-6697

施設めぐり

当財団が管理運営する施設と市内公的施設の紹介

高津区

大山街道ふるさと館

JR南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝の口駅下車7分
東急田園都市線高津駅下車5分 TEL 044-813-4705

歴史をつなぐ・人をつなぐ

大山街道は江戸への物資輸送や大山詣りの旅人で賑わった道として広く知られています。

ふるさと館はこの街道沿いに位置する資料館として、地域の歴史・民俗等に関する資料や郷土にゆかりのある人の美術、文学等の展示や市民の方々にさまざまな学習の場を提供し、郷土の理解や地域の活性化に寄与する事業を行っています。また、会議室等の貸出も行っています。

2019年度の主な事業

- ◆「ふるさと探究講座」(9・10・2月の3回)
溝口・上田家の醤油製造、東京の大山街道、横浜の大山街道
- ◆「街道学習講座」 大山街道の魅力を体感
春期3回(4・5月) 鷺沼からすずかけ台まで
秋期3回(10・11月) すずかけ台から海老名まで
- ◆「ふるさとまち歩き講座」(5/11, 11/9の2回)
高津のまちを歩きながら地域の歴史を学ぶ
(子母口・千年方面、久本・新作方面)
- ◆「まちのマイスター講座」(6・9・3月の3回)
- ◆「ふるさと館まつり」(春5/19 秋11/24 冬2/22~2/28)
- ◆「大山街道の宿場めぐり」(5/1~6/30, 11/1~12/26の2回) ①赤坂御門 ②渋谷・三軒茶屋
- ◆切り絵展(3/1~4/30, 9/1~10/31, 2020年 3/1~4/30)
- ◆ミニ企画展 年4回(6/14~17, 6/22~8/29, 11/1~12/26, 2/22~2/28)



▲ 展示室



▲ 講座の様子

麻生区

麻生図書館柿生分館

小田急線柿生駅下車5分 TEL 044-986-6470

学校図書室・図書館の相互利用と地域のコミュニティ

2003(平成15)年6月、柿生小学校の改築に伴い、旧柿生配本所が麻生図書館柿生分館として柿生小学校の敷地内にオープンしました。



▲ えほんコーナーから見た図書館内

学校図書室と図書館が同じ部屋にあります。小学生の授業による図書館の利用や、休校日における学校図書室の一部開放など、他の図書館にない特徴があります。児童や地域の方々に有効利用していただきながら、広く開放された地域コミュニティの中心的存在となることをめざしています。

◆おはなし会

毎週水曜日(申込不要)

【平日】

- ・3~5歳は14時45分~
- ・6歳以上は15時10分~

【夏休み・祝日・柿小学校休校日等】

- ・1~2歳は10時30分~
- ・3~5歳は10時45分~
- ・6歳以上は11時10分~

※駐車場はありません



▲ おはなし会



▲ 小学校敷地内の分館と図書館巡回車

高津区

子ども夢パーク

JR南武線津田山駅下車5分 TEL 044-811-2001

子どもが自由な発想で、遊び、学び、つくり続ける居場所

「川崎市子どもの権利に関する条例」を基に、その具現化を目指してつくられた「子どもの、子どもによる、子どものための施設」川崎市子ども夢パーク。



▲ おもちつき

プレーパーク(冒険遊び場)は土や水、火や木材・工具等を使い、子どもたちによって自由につくり変えられる遊び場です。子どもの「やってみたい」気持ちを大切に、自主的・自発的活動を支援し、運営や遊具の製作・設置・撤去、イベントの開催等に子どもたちの意見を聴き、一緒に取り組んでいます。ぜひ、遊びに来てください。(月・水・土・日曜日は、火と工具を使える日です)

2019年度の主な事業予定

- ◆ 7月15日(月・祝) 夢パまつり2019
水と泥がたっぷりの1日遊べるイベントです。
- ◆ 7月開催予定 KUJIROCK
中高生達が企画・運営するライブイベントです。
- ◆ 11月4日(月)
こどもゆめ横丁2019
子どもたちのつくった街が出現。お店も商品も手作りアイデアいっぱい。
- ◆ 12月下旬
クリスマスイベント
みんなでクリスマスの雰囲気を楽しみます。
- ◆ 1月上旬 初夢!新春イベント
おもちつき・どんど焼き等、お正月の文化を体験できます。



▲ こどもゆめ横丁



2019年度 生涯学習財団の主な事業

公益財団法人川崎市生涯学習財団は、市民の皆様の生涯学習の支援や高度で専門的な学習ニーズに対応した学習の場を提供するとともに、学校やNPO法人、民間の方々との多様な連携により事業展開しています。



▲川崎市生涯学習財団

1 学習機会と施設提供

① かわさき市民アカデミー協働事業

市民大学としての「かわさき市民アカデミー」の運営支援(事業広報・会場確保・対外活動支援等)を行い、市民の学習機会の充実への環境整備を行う。

② ふれあいサマーキャンプ

児童生徒が友好自治体等と交流。豊かな自然や生活・文化にふれ、心身ともに健康な青少年の育成をめざしています。



▲サマーキャンプ

③ キッズセミナー・子ども陶芸教室

夏休みに「おもしろ科学」や「わくわく造形教室」「陶芸」等、楽しく充実した学習活動を提供。

④ 施設の提供

生涯学習プラザ施設(フィットネスルーム、会議室等)を学習会やミーティング、軽いスポーツの会場として提供。

2 学習活動支援

シニア世代の市民を対象に、学習成果を地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施。

① 生涯学習ボランティアの養成・派遣

生涯学習ボランティアとしてコンピュータ操作・特別支援教育等の養成講座を開設し修了者を学校等に派遣。

② 地域協働講座の実施

認定NPO法人かわさき市民アカデミーと協働で、地域課題や生活課題をテーマに取り上げ、学習成果の地域還元を目標に連続講座を前期・後期に分け実施。

③ シニア活動講演会の開催

3 情報収集、情報提供及び調査研究

・ホームページ「かわさきの生涯学習情報」を発信
・生涯学習情報誌「ステージアップ」の発行

4 多彩な体験講座

① スポーツ教室

② 文化教室

③ 陶芸教室

5 その他の事業等

① 地域の寺子屋事業

② ロビーコンサート



▲ロビーコンサート

2019年 川崎市生涯学習プラザ
春の☆キラリ文化教室のご案内

	講座・教室名	日時・曜日
1	楽しく歌の教室	5/21,6/4・18,7/2・16(火) 13:20~14:50(5回)
2	ワインを気軽に楽しむ	6/5・12・26,7/3・17(水) 14:00~15:30(5回)
3	風景写真教室 ~花風景を撮る~	5/16・23,6/6・13・27(木) (実習予備日あり) 14:00~16:00(5回)
4	色えんぴつ画入門	5/20・27,6/3・24,7/1(月)(実習予備日6/17)14:00~15:30(5回)
5	メディカルハーブ& アロマセラピー	5/7・21,6/4・18,7/2(火) 10:00~11:30(5回)
6	コントラクトブリッジへの 入り口「ミニブリッジ」	5/14・28,6/11・25,7/9(火) 10:00~12:00(5回)

<会場>生涯学習プラザ会議室 他

<定員>各教室20名程度(15歳以上の方、ワインを気軽に楽しむは20歳以上)

<受講料>4,700円(別途教材費)

<申込締切>各教室とも4月19日(金) 必着

☆方法:①ハガキ(教室名・住所・氏名・電話番号)

②直接プラザ窓口 ③TEL733-6626 FAX733-6697 受付

☆受講料払込:抽選結果と共に案内を4月20日以降に郵送

☆応募多数の場合は抽選、人数により中止もあり

〒211-0064 中原区今井南町 28-41

生涯学習財団文化教室担当



◆お楽しみコーナー

Stage Up 227号
クイズに答えよう!



二ヶ領〇〇〇堰(ぜき)は、「土木学会デザイン賞2010 最優秀賞」を受賞しています。視界をさえぎることなく、上空への広がりを確保し、自然石や特殊型枠を使って石張り風に仕上げ人工建造物のイメージを減らしています。下の〇にあてはまる言葉を入れてください。

『二ヶ領〇〇〇堰』 ※ヒント表紙

【応募方法】

①答え ②〒・住所 ③氏名 ④Stage Upの入手場所
⑤今号の誌面でよかった記事(理由)を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2019年4月30日(火) 必着
※正解 ホームページ及び次号に掲載
※正解者3名に500円の図書カードを贈呈
(発表は発送に代えさせていただきます)



〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財団 Stage Up (ステージアップ) 担当

E-mail:stage-up@kpal.or.jp

TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085

※個人情報、発送業務以外の目的では使用しません。

☆226号のクイズの答え・・・海風

2019(平成31)年度 川崎市生涯学習財団主催及び共催 講座・イベント 年間予定表

2019(平成31)年度の生涯学習財団が主催している主な講座やイベントの開催時期の表です。開催時期の2～3ヶ月前から、講座等の募集を行っていますので、講座申込などの参考にご利用ください。

	2019年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月
アカデミー (財団主催)	かわさき市民アカデミー 前期 地域協働講座				かわさき市民アカデミー 後期 地域協働講座							
シニア/ 養成講座	寺子屋先生養成講座 1期 2期		寺子屋先生養成講座 3期 4期 5期 6期				寺子屋先生養成講座 7期		PCボランティア 養成講座		保育 ボランティア 養成講座	
キッズ/ 子育て	なかはらママカフェ		キッズ セミナー ふれあい サマー キャンプ		子ども 陶芸教室		島根県益田(7月20～23日) 和歌山県古座川(7月23～26日) 宮城県涌谷(8月1～3日) 岩手県花巻(8月2～4日) 長野県富士見(8月5～8日) 北海道中標津(8月19～22日)		なかはらママカフェ 毎月第4木曜日 10:00～11:20(7月、8月、3月はお休み)		ベビーリトミック/ からだを使って英語で遊ぼう 第1期	
スポーツ/ 健康	スポーツ教室 第1期				スポーツ教室 第2期				スポーツ教室 第3期			
教養/ 文化	春の☆キラリ 文化教室		秋の☆キラリ 文化教室		冬の☆キラリ 文化教室		初心者 陶芸教室 春の教室		初心者 陶芸教室 秋の教室		初心者 陶芸教室 冬の教室	
	陶芸教室(水・土) / 陶芸「一般開放」 (木・金) 第1期		陶芸教室(水・土) / 陶芸「一般開放」 (木・金) 第2期		陶芸教室(水・土) / 陶芸「一般開放」 (木・金) 第3期		ランチャイムロビーコンサート		ランチャイムロビーコンサート 毎月1回 12:10～12:40 (8月はお休み)			